

開催日 2013年11月29日(金) 明治記念館・富士の間

第1部 シンポジウム 13:00~17:00

1. 基調講演

その1 「消費者の心をつかむお土産とは?」
大西 洋 (株)三越伊勢丹ホールディングス 代表取締役社長

その2 「ご当地グルメをヒットさせるには!」
藤崎 慎一 (株)地域活性プランニング 代表取締役社長

2. パネルディスカッション

パネリスト

大西 洋 (株)三越伊勢丹ホールディングス代表取締役社長
鎌田 由美子 東日本旅客鉄道(株) JR東日本研究開発センター
フロンティアサービス研究所副所長
工藤 直樹 (株)JR東日本青森商業開発 ファクトリーマネージャー
村山 好明 (有)ネオ昭和 取締役社長

コーディネーター

藤崎 慎一 (株)地域活性プランニング代表取締役社長



大西 洋



鎌田 由美子



藤崎 慎一

第2部 品評会 17:30~19:00

究極のお土産審査員



荒木 直也
(株)阪急阪神百貨店
代表取締役社長



大西 洋
(株)三越伊勢丹ホールディングス
代表取締役社長



河野 奈保
楽天(株)
執行役員



坂西 理絵
(株)料理通信社
代表取締役社長



鈴木 一十三
(株)ローソン CVSカンパニー
マーケティングステーション 部長



二橋 千裕
(株)東急百貨店
代表取締役社長



真壁 まり子
(株)紀ノ國屋
商品部長



町田 成一
(株)プレジデント社
dancyu編集部長



マッキー 牧元
(株)味の手帖 取締役
「味の手帖」編集顧問・主筆



横川 正紀
(株)ディーンアンドデラーカジャパン
代表取締役

一次審査員

鎌田 由美子 東日本旅客鉄道(株) JR東日本研究開発センター
フロンティアサービス研究所副所長
木村 匡秀 (株)紀ノ國屋 商品部 グロサリー仕入グループ リーダー
小泉 雅昭 (株)三越伊勢丹 食品統括部食品第一商品部外国展担当バイヤー
坂西 理絵 (株)料理通信社 代表取締役社長
佐藤 弘樹 (株)東急百貨店 食品統括部 第二食品部 マーチャンダイザー
杉浦 多恵子 (株)地域活性プランニング LJマルシェ事務局
高橋 俊宏 (株)樺出版社 Discover Japan編集長
出口 由美 (株)ハースト婦人面報社 婦人面報編集長
守屋 春美 (株)阪急阪神百貨店 第1店舗グループ 商品事業部 フード商品統括部
銘店・和菓子バイヤー
山本 由樹 (株)gift 代表取締役社長 月刊誌DRESS編集長



INFORMATION

明治記念館
東京都港区元赤坂2-2-23
☎03-3403-1171
http://www.meijikinenkan.gr.jp/
注意: 当日参加は不可。参加希望については
事務局までお問い合わせください。

世界にも通用する究極のお土産フォーラム(主催: 観光庁)

問い合わせ: 「究極のお土産」事務局

〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-3
サンシャインシティワールドインポートマート6F 株式会社セッアップ内
TEL: 03-3989-7636 (土・日・祝日除く10時~18時)



選定基準

納得のあるおいしさ

確かな技術や品質に裏打ちされたおいしさがあること

地域の銘品

生産地域の人にも愛されるものであること

一流品

受け取った人が誰に見せても
恥をかかないものであること

デザイン

思わず手に取り、贈ってみたいくなる
デザイン性を備えていること

ストーリー

伝統・歴史、開発の背景など、
地域に根ざしたストーリーがあること

いまこそ、オールジャパんで
おもてなし

世界にも通用する

究極のお土産

フォーラム開催!

作り手、売り手が
出会う機会に!

これまで、地域の特産品を活かした魅力的なお土産は各地で開発されてきました。しかしながら、製造・販売する事業者は必ずしも全国的な流通ネットワークを保持しておらず、それが課題となっていました。

一方で、全国的な流通網を持つ大手百貨店等のバイヤーは市場に対して強い訴求力のあるお土産を探しているものの、地域で誕生するお土産に対するアクセスは必ずしも十分ではありません。そんな両者をマッチングする機会を設けることで、日本の「おもてなし」を強化し、旅のきっかけに繋げることを狙い、「世界にも通用する究極のお土産フォーラム」が開催されます。

これまでの経緯と目的

経緯

全国から地域の特産品を活かしたお土産を募集。

全国から約750のお土産商品が集まる。

一次審査で約100商品まで選定。品評会にノミネート。

審査員10名により、品評会にて10品を選定。

バイヤーとお土産のマッチング成立により、全国規模の流通販路の開拓。

目的

① お土産の持つストーリーを全国に伝える。その地域を旅するきっかけに繋げる。

② お土産を通じて、その地域全体の活性化に繋げる。

作り手のお悩み5

お悩み1
自信作ができた!
全国展開させたい!

お悩み2
パッケージも一新!
でもなぜか売れない

お悩み3
ニーズはどうやって
把握すればいいの?

お悩み4
町で売るにも
ツテがない

お悩み5
周りの状況が
知りたい!

作り手!

売り手!

お悩み解決への道

お悩み1
長く愛されるものを
発掘したい

お悩み2
日々変わるニーズに、
商品で応えたい

お悩み3
いいものを、
埋もれさせたくない!

お悩み4
売り手も競争。
常に情報が欲しい

お悩み5
本物をいち早く
キャッチしたい!

「私たちは日々、購買者のニーズに応えるためにさまざまな商品を日本全国から探し続けています。その中で、ストーリーのある本物を見つけ出すには、時間も労力もかかります。おかげさまで、全国で開催している物産展「楽天うまいもの大会」も大盛況をいただいておりますが、地域の盛り上げにも繋がる商品に出会える、こういったフォーラムの開催は大歓迎です。各地の物産を通して、その地域を知り、また旅に繋がるきっかけになればうれしいですね」



【流通関係者】
楽天株式会社 執行役員
河野 奈保さん



【地域物産関係者】
広島市経済観光局
産業振興部商業振興課
山根 かおりさん